

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2020年12月6日



労組・市民団体などが市長に要請

11月30日、「秋の府市民総行動」と銘打って、労働組合や市民団体などが市長へ要請行動。新型コロナウイルス対策の拡充や暮らしと営業を守るべきことなどを申し入れました。写真2枚は申し入れに先立って開かれた市役所前での集会の様子。

**財政危機打開に不転の決意を(自民市議) ↓
国基準上回る事業600億円の半減が必要(市長)**

12月1日、市議会本会議にて各党代表質問がありました。日本共産党からは、同僚の平井良人(中京)・森田ゆみ子(南)両議員が立ちました。主な質問と市長らの答弁、及び他党議員の質問の特徴など併せて紹介します。

※ ※

- 質問 〓 コロナ感染拡大防止策を。
- 答弁 〓 必要な検査が可能な体制を確保していく。
- 〓 小規模事業者への支援を。
- 〓 融資を充実させている。商工会議所での相談窓口の体制強化中。
- 〓 労働者の雇用を守れ。
- 〓 府や労働局と連携。
- 〓 大学生への支援を。
- 〓 国の課題。大学には補助金を出している。
- 〓 財政危機を口実とした一路民間化の路線の撤回を。
- 〓 職員を3400人減らしてきた(と自慢)。
- 〓 JR西大路駅バリアフリー化は現改札口駅舎での工事が本来の要求。
- 〓 まず東側での工事

完成後、引き続き検討していく。

- 〓 少人数学級実現を。
- 〓 今年度30人学級で毎年70億円かかり困難。国において前向きな国会答弁もあり、引き続き国への要望を強める。
- ※ ※
- ▽ 他党議員の質問 〓 財政危機に際し、どう臨むのか。 ↓ (市長 ▼) 行財政改革を断行。国基準を上回る水準の施策の費用を半減させる。
- ↓ (井上議員の感想) 〓 国基準を上回るとは、例えば保育料国基準100円の場合、市が10円補助して90円にしている。こういったケース。歴史的に運動と論戦の力でこういう例はいくら

毎年恒例の、民間保育園と議員との懇談会が、11月30日、市議会内にて、開かれました。南区各保育園から園長・主任の先生などと、南区選出の5人の議員

南区保育懇談会

2月の予算発表前の運動が必要。

ある。この例では10円の補助をやめるという意味。市長の言う改革とは実際は改悪のこと。▽ 来年度予算の編成方針はどうか。 ↓ ▼ 歳入と歳出の改革に全身全霊で取り組み。 ◎ 大幅な市民サービス切り捨てが予測され、来年2月の予算発表前の運動が必要。

何でも相談会

= 南区社会保障推進協議会 =

◎ 12月12日(土) 午後2時～4時
場所 第一会場 六孫王会館 (六孫王神社境内)

◎ 南民主商工会 (室町通り十条下る)
☎ 661-0901

※ 井上けんじ議員もどちらかの会場にいます(必要に応じて移動)

◎ 12月7日(月)～11日(金)
各日午前10時～午後4時
場所 南区生活と健康を守る会 (九条通新千本西入北側)
☎ 661-7315

が出席。人材確保や新型コロナウイルス、定員割れ、などについて切実な現状や要望についてお聞きしました。詳しい資料も頂きました。



上はカーブミラー設置、右は草刈りが実現(いずれも南大内学区にて)

